



第3回文化祭が行われました

小学部低学年（1、2年生）学習劇「こどもゆうびんきょく」

低学年は、生活科で「こどもゆうびんきょく」の学習をしてきました。校内で郵便局を開き、回収、消印、区分け、配達の仕事に取り組みました。それらの仕事を通して分かったことや頑張ったことを、劇の中で台詞やダンスを混じえながら発表しました。練習当初はマイクを持って話すことに緊張していた1・2年生でしたが、練習を重ねるごとに声も動きも大きくなり、本番では堂々とした姿で取り組むことができました。この発表を通して、より頼もしくなった1・2年生。とても貴重な経験となりました。



小学部中学年（3、4年生）学習劇「だるまちゃんとてんぐちゃん」(UDについて)



中学年ではこれまでに、ユニバーサルデザイン(UD)について本で調べたり、身の回りにあるUDを探したりしてきました。児童にとって身近なUDとして、“おもちゃ”にも目を向けました。玩具メーカーのバンダイさんに教材(トランプとトランプケースの工作キット)を提供していただき、UDを「作る」体験もできました。

文化祭当日は、各自がそれぞれの視点から学んだUDについて、楽しい劇により発表しました。

小学部高学年（5、6年生）「こちら、ジャパネットけやきです！」

高学年は「みんなに欲しいと思ってもらえる商品を開発しよう！」をテーマに、学習を進めてきました。ちょっと笑える会議の場面では、みんなが話し方を工夫し、役に応じた演技をしてくれました。また商品発表の場面では、各自が考えた商品を、言葉巧みに自信をもって紹介してくれました。緊張しすぎることもなく、堂々と発表する姿が輝いた学習発表となりました。おつかれさまでした！



中学部 「現在、そして未来へ それぞれのトライ」

中学部では、職業講話でウィルチェアラグビー選手、岸光太郎さんに講演をいただき「これから挑戦したいこと」をテーマに、取り組みました。

ウィルチェアラグビーという競技を学年ごとに特色のある劇で説明したり、生徒の意見でサイリウム棒や光るボールなど、光を使ったダンスのパフォーマンスを行ったりしました。最後には、生徒ひとりひとりの挑戦について発表し、多くの拍手をいただくことができました。

より良い舞台を作り上げるため、生徒たちは、お互いの意見を取り入れ、演技のアドバイスをしあうなど熱心に取り組んできました。その結果、生徒同士の絆が深まり、さらに一体感を増したように感じます。この経験を活かし、残りの2学期の活動にも取り組んでいきたいと思えます。



10月26日(土)に行われた文化祭には、大勢の人にご参観いただきました。ありがとうございました。けやき特別支援学校にとっては第3回目の文化祭になりました。

子ども達は、治療もありますので、なかなか思うように学習発表の練習に参加できないこともありましたが、登校できない子はベッドサイドで台詞の練習やダンスの練習などできる範囲で頑張りました。

展示コーナーでは、児童生徒の個性あふれる作品が揃いました。中学部の展示では、学習発表の取り組みに関連した作文「未来への挑戦」や写真を展示しました。

文化祭前日には、ベッドで学習している児童生徒を中心に装飾作りを行いました。今年のテーマは、「けやきの森」色彩豊かな樹・湖を作成し、そこに集う動物や草花たちを表現しました。折り紙やクリアファイルで作成した風車は、今も中庭を彩っていますので、ご来校の際には、ご覧ください。

たくさんのお悩みを抱えながらも、精一杯取り組む姿。文化祭当日の堂々とした姿など、それぞれの学部も頑張ってきた成果を充分発揮することができました。

文化祭実行委員長 小森谷

11月の行事予定

- 11月 8日(金) 月曜日課
- 11月13日(水) 短縮日課 11:20下校
- 11月14日(木) 埼玉県民の日(授業はお休みです)
- 11月20日(水) 国際交流授業
- 11月22日(金) 小学部校外学習(SKIP シティ)